

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年1月14日

【評価実施概要】

事業所番号	3870400425		
法人名	有限会社 ファミリエ		
事業所名	グループホーム 櫻園		
所在地	八幡浜市保内町宮内1番耕地583番1 (電話) 0894-36-3722		
管理者	有馬 房子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年12月15日	評価確定日	平成21年1月14日

【情報提供票より】 (平成20年11月1日事業所記入)

(1) 組織概要			
開設年月日	平成17年3月28日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤	10人, 非常勤 8人, 常勤換算 17.7人
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	150 円	昼食 300 円
	夕食	500 円	おやつ 50 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3) 利用者の概要 (平成20年11月1日現在)			
利用者人数	18 名	男性 4 名	女性 14 名
要介護1	3 名	要介護2	4 名
要介護3	5 名	要介護4	5 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 83 歳	最低 73 歳	最高 93 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 (あり)・なし	指定認知症対応型通所介護		
届出 (あり)・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

事業所では、「常に利用者の思いを大切に」利用者寄り添うようにされている。事業所の前には果樹園や畑があり、職員は、利用者やご家族に教えていただきながら、共にみかんや野菜作りをされている。
 調査訪問時、ボランティアによる「読み聞かせの会」が行われ、利用者は、一緒に歌を歌う等、楽しんでおられた。近くの神社にお参りされている方もいる。
 消防署の協力を得て、防災訓練を行っておられ、地域の区長や老人会長の方にも参加をいただいている。夜間を想定した訓練も行われた。消防署からは、「最近はずいぶん避難に要する時間が早まった」と感想をいただいた。

【質向上への取組状況】

前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
・管理者は、この一年間も、さらに地域に認知症の理解を広め、気軽に相談できる事業所を目指して取り組んでおられた。
今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
・自己評価は、職員全員で取り組み、管理者がまとめられた。
運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
・会議には、老人会長、婦人会長等、地域の方の参加も多く、活発に意見交換をされている。「もっと地域に出かけてみてはどうか」というアドバイスをいただき、地域の婦人学級に利用者も共に参加され、防災頭巾作りをされた。県GH協議会の会長からは、事業所への感想もいただいた。年1回は、会議を地域の方達に公開する形で開催されている。
家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
・運営推進会議には、ご家族の参加も多くあり、その際、意見をうかがうようになっている。
日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
・地域の行事(盆踊り・お祭り・ふれあい市等)に出かけられたり、地元神社の掃除等、地域活動にも利用者と共に参加されている。又、みかんやお魚等をご近所の方からいただくこともある。近隣保育園の子ども達の訪問もある。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム橙園

(ユニット名) サルビア

記入者(管理者)
氏名 有馬房子

評価完了日 平成 20年 11月 30日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内には地域の里道もあり入居者さん、出会う方との交流がある。 ・季節行事への参加の呼びかけも行っている。 <p>(外部評価)</p> <p>事業所では、「人としての尊厳を守る介護」という理念を作成し、管理者は、開設当初から「地域に根ざした事業所でありたい」と考えておられ、「地域とのふれあい」を大切に取組まれている。</p>		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その方の立場になり、感じながら介助を行っている。 ・その方の人間性を失わずに共同生活が出来るよう援助している。 <p>(外部評価)</p> <p>事業所の理念を、玄関や事務室等に掲げておられる。管理者は、職員に理念について話し、確認し合っておられる。</p>		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加。 ・入居者さんも一緒に出来ることの喜びを味あってもらおうよう家族の方も共に参加してもらおうこともある。 		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) ・園の中に里道があり近所の人利用され挨拶をしている。 ・夏祭りを御近所の方々も楽しみにしてくれている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) ・行事等（夏祭り・秋祭り・地域活動）などに参加し地元の人々と交流することに努めている。 ・三世代手つなぎ清掃作業も毎年参加楽しんでいる。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) ・神社の掃除など、ゆっくり、皆で、（各団体の）出来ることに協力し合っている。 ・バザーへの出品、老人会への認知症についての話し合いにも応じて行った。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) ・外部評価後の見直しや、皆の気づきについて話し合っ、次の評価へ、日々改善に取り組んでいる。		
			(外部評価) 自己評価は、職員全員で取り組み、管理者がまとめられた。管理者は、この一年間も、さらに地域に認知症の理解を広め、気軽に相談できる事業所を目指して取り組んでおられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について 報告や話し合いを行い、そこでの意見をサ ービス向上に活かしている	(自己評価) ・地域での季節行事、園での行事を会議で報告しあ い、意見を交わしている。 ・運営推進会議で発案された内容をもとに介護実践し その経過を全国大会で発表できた。 (外部評価) 会議には、老人会長、婦人会長等、地域の方の参加も 多く、活発に意見交換をされている。「もっと地域に 出かけてみてはどうか」というアドバイスをいただ き、地域の婦人学級に利用者も共に参加され、防災頭 巾作りをされた。県GH協議会の会長からは、事業所へ の感想もいただいた。年1回は、会議を地域の方達に 公開する形で開催されている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価) ・八幡浜市からの発注に関してはすべて参加し、市の 方針に沿った事業であることをも守っている。 (外部評価) 地域の方の相談を受けた際には、一緒に市の窓口に相 談に行かれたり、市の開催する講演会等にも積極的に 出席されている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価) ・講習に参加し必要な知識の勉強を常にしている。 ・介護の中での関わりも「利用者を守る」ことに徹し ている。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価) ・勉強会、カンファレンスなどで説明を受け、職員が 互いに気をつけている。 ・職員同士の気付きで話し合うことを大切にしてい る。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) ・ 家族に納得のいくよう説明を行い、不安を残さないようにしている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ・ 窓口アンケートを作り、いつでも、どなたの意見も聞かせて頂くようにしているが、家族から直接に面会時などで聞くことが多い。 ・ 主に相談		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) ・ 面会に見えられたとき、日常生活など話している。 ・ 問題が起きたときは、きめ細かく報告されている。		
			(外部評価) ご家族の来訪は多くあり、その都度報告をされている。又、電話でも細やかに報告をされている。ご家族の来訪時には、食事をご一緒することもある。月1回の請求書送付時には、本人の最近の写真を同封されている。		運営推進会議の資料として作っておられるホームの行事等を載せた「便り」を、ご家族にも届けられてはどうか。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ・ 運営推進会議を2ヶ月に1回開催している。その際に家族等の意見をお聞きしている。又、年1回運営推進会議を一般公開し、多数の参加者の意見を聞いている。		
			(外部評価) 運営推進会議には、ご家族の参加も多くあり、その際、意見をうかがうようにされている。		事業所では、ご家族の来訪時、気付かれたこと等を話しやすいよう、環境作りに一層努めていきたいと話しておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) ・月にカンファレンスを行っており、会社内での連携に結んでいる。 ・リーダー、管理者は職員個々の意見を聞く機会を柔軟にしている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) ・常勤の方がおられ、その人と連絡し、急なことにも柔軟に対応している。 ・その人が休みの時は、必ず、代替りの人がおられ対応している。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) ・異動は、殆どなく家族とともに(顔)馴染みがある。 (外部評価) 設立当初は退職もあったようだが、最近はほとんどないようだ。普段から両ユニットでの交流も多く、利用者と職員は顔なじみの関係が作られている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) ・研修を受ける機会を上司の意見やアドバイスを受けている。 (外部評価) 市主催の研修や県GH協議会主催の職員研修等、積極的に参加されている。研修受講後は、報告書を作成し、ミーティング時で他の職員にも周知されている。		研修は、勤務の休日に受講するようになっており、研修受講がむづかしい職員中にはおられる。事業所では、今後、外部研修に参加しやすい職場の環境作りに取り組みたいと話しておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・他の事業所の運営推進会議に出席し、交流している。 ・市主催の研修にはいつも多数参加している。 ・お花見で同じ場を選んだり、相互の夏祭りに行って利用者共に楽しんでいる。 		
			(外部評価)		
		地域の他グループホームとお花見に出かけられたり、夏祭り等でも交流されている。			
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスにて、思っていることを、優しい言葉で言い合い、ストレス軽減につなげている。 ・年1回メンタル健診、アンケート実施している。 		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・その時、その人に合った講習、リストの中から、職員が選り参加している。 		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・事前面談をし、利用、意向に沿った対応ができれば信頼関係ができる。 		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) ・ 触れ合うことを大切に、相談の段階でも来園して頂いたり、出向いたり、直に話し合う事により、信頼を作り不安も受け止める努力につなげている。 ・ ユニットの職員は話し合いに加わり連携確認をしている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) ・ 職員（専門員）が支援の見極め対応に勤めている。（事前面談では、介護支援専門員、NS、介護士等参加している。）		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) ・ 事前面接、訪問、不安なく安心出来る、納得のいくサービスになる様相談し工夫している。 「御家族が話し易い状態づくり」に努めている。 (外部評価) 併設デイサービスを利用されている方が入居に至ることも多い。入居前にはご本人やご家族を訪ね、ゆっくりお話をされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) ・ 利用者は人生の先輩であると考え、利用者さんに教えてもらうというセッティングや工夫をしている。 (外部評価) 事業所では、「常に利用者の思いを大切に」利用者寄り添うようにされている。事業所の前には果樹園や畑があり、職員は、利用者やご家族に教えていただきながら、共にみかんや野菜作りをされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ・面会も多くあり利用者さん本人の喜怒哀楽が読み取れる。 ・日常生活の中の気付きも報告し共に対応の連携をしている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) ・家族の方が来られた時間を、入居者の方と共に楽しく過ごせる様援助している。 ・どの利用者さんに対しても「御家族を忘れない、面会を楽しむ」ことは重要と思っている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) ・未永く関係が途切れないよう支援に努めている。 ・面会・家族と外出・行事をともに楽しんで頂く誘いかけが大切だと思う。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) ・孤立しないよう職員が付き添ったりレクや共同作業で協働できるよう誘導している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) ・関係を断ち切らないよう大切にしている。 ・入院先へのお見舞い、転移先への申し送り、寄せ書きなど、関わっていた時の思い出を持って頂くよう願っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			(外部評価)		
			・一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。 ・演芸、入浴、ふれあい市を楽しみにしている人への外出援助など家族からの情報や、職員の気付きを介護計画に組み込んでいる。		
			職員は、利用者一人ひとりの希望を大切に聞き取り、外出や併設デイサービスでの体操等、楽しめるよう取り組んでおられる。		管理者は、利用者の生活歴やご家族の希望、思い等をよく把握しておられるが、職員が日々、利用者とかかわる中で得た情報についても蓄積していかれてはどうか。さらに、利用者主体の支援につなげていかれてほしい。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			(外部評価)		
			・事前面談、家族会議、フェイスシート、活動記録等本人の情報源を大切にしている。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			(外部評価)		
			・出来ること、出来そうな事を見出し活かせるよう努力している。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			(外部評価)		
			・御家族の希望や本人の持てる能力を活かせるよう月に1度のケアカンファレンスと必要に応じたケアカンファレンスを行っている。		
			ご家族の来訪時に、計画内容等について話し合われたり、ケアカンファレンスにご家族も参加され、話し合うようなこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			(外部評価)	3ヶ月に1回見直しをされている。又、状態の変化があった場合は、その都度見直しをされている。	
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			(外部評価)	・活動表、記録で毎日申し送り、個々の利用者の情報を共有して対応している。	
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			(外部評価)	併設のデイサービスでの催しに、希望に応じて参加されている。お孫さんの結婚式や知り合いの方のお通夜に出席される方もいる。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		(自己評価) 地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	・民謡、読み聞かせ、大正琴等ボランティアさんにはお世話になっております。 ・消防署には防火訓練、救急救命措置法など定期的に指導を受けています。		
41		(自己評価) 他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	・身障手続きの援助をし医療系の訪問看護導入した。		
42		(自己評価) 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	・必要時は全て地域包括支援センターに相談報告の協働の事業運営としている。		
43	18	(自己評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している (外部評価) 利用者は、かかりつけ医に診てもらっているが、事業所では、入院に対応していただける病院との提携も図っておられる。	・医師の指示による定期健診、受診結果の家族への報告を行い、異常時は医師、家族、橙園（NS）で治療方針を定めるなど常に連携して利用者を守っている。		
44		(自己評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	・主としてかかりつけ医が認知症分野も把握されており受診時の診察内容にも含まれている。 ・状態に応じて、生活上の注意、指示、治療の変化もある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) ・健康管理の支援を行って看護職がリーダーとなって毎日の申し送りをしている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) ・情報交換をし連携に努めています。 ・入院、治療経過報告は医師の方からも都度あり、家族に伝えるなど連携している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) ・かかりつけ医等と話し合い、方針を共有している。 ・御家族の意向が主となり医師、橙園他のサービス事業所の導入の基に話し合い、日々の介護、留意点、緊急連絡法を周知徹底して連携している。 (外部評価) 事業所で最期までお願いしたいと希望される利用者・ご家族もあり、事業所では、研修等で知識を深め、ご家族とも話し合い支援されている。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) ・日々の補足的介護留意事項、急変時の報告、医師の指示、家族との連携を都度状況に応じて体制化している		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) ・家族や本人さんと話し合いを密にし、情報交換を行っています。 ・利用者の状態、条件によっては話し合い、関係機関と連携をとっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			・日常生活での言葉、行動には充分気をつけている。 ・個人情報の使用には同意書を頂、必要なときだけ充分活用する。		
			(外部評価)		
			職員は、トイレの誘導や居室に入る際等、利用者個々のプライバシーを守ることに気を付けておられる。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			・具体的には入浴拒否などあるが、納得できるような誘導が出来るかと職員同士で成功例として共有したり、外に出たい、家に帰りたい、数分おきに電話をしたくなるなど、頻繁となればその思いの基になるものを探り、落ち着いて頂くよう努力している。「希望の表出」がはっきり読み取れれば叶うべく対応している。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			・その人らしいリズムのある自由な生活、家族とのつながりを支援している。		
			(外部評価)		
			睡眠や散歩、デイサービスでの体操等、職員は、利用者それぞれの体調等も見ながら、生活のリズムを大切に支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		(自己評価) 身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) ・起床時の服選び、整容など利用者自身が行える場合は見守り、援助の必要な人には保清も含めて、その人らしい容装となるように気配りしています。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) ・利用者の食摂取機能に合わせた調理の工夫。 ・おやつの手作り参加、自家製畑の野菜の取り入れ、作業能力に合わせた配食、食器洗い、テーブル拭きなど一連の動作を共にして頂いている。 (外部評価) 食事の盛り付けをされたり、食後、食器を拭いておられる利用者がうかがた。ご自分の馴染みの食器を使っておられる方もある。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) ・正月には酒、忘年会、祝会にはビールを適宜楽しんでもらっている。 ・日常的な飲みものは、ジュース、コーヒー、お茶、牛乳、乳飲料等 多彩		
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) ・時間おきの誘導でトイレで排泄成功例が多い。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			(外部評価)	・入浴を楽しんで頂く工夫には環境整備、着替えの衣服を一緒に選んだり、よく室内での楽しい会話、入浴後ドライヤーで整髪で満足感が得られるように気配りしている。	
			気持よく入浴していただけるよう、利用者へ声をかけるタイミング等に工夫されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			(外部評価)	・リビングソファで横になったり、自室で昼寝もあるが、夜間は寝つくまで横に付き添ったり、照明の工夫をしたり、夜中の目覚めには、茶や少量の食物で安眠出来ることもある。	
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			(外部評価)	・日常生活の中で出来る作業（掃除、洗濯物干し、たたみ、食材きり、片付け）は自信につながり、レク参加や、体操参加等 他と共に生きている実感は自然に味わっておられると思う。	
			調査訪問時、ボランティアによる「読み聞かせの会」が行われ、利用者は、一緒に歌を歌う等、楽しんでおられた。畑で野菜作りをされる方もいる。近くの神社にお参りされている方もいる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			(外部評価)	・買物等行かれる場合は、職員が付き添って自らの目的が果たせるよう援助しています。 ・ふれあい市、バザーでは、買っても買わなくても自分の財布を確かめ持参されます。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			・園庭に出て風に吹かれたり、歩くりハピリをしたり、御家族とお墓参りに行ったり、職員とマーケットに買物に(日用品の)行ったりしています。		
			(外部評価)		
			近所のマーケットに買い物に出かけられたり、月1回行われる地域のフリーマーケットや、季節ごとにお花見等にも行かれている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			・ドライブ、遠足、花見等季節ごとに行っています。 ・他の場所の夏祭り、盆踊り等行かれる利用者さんと参加しております。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			・いつでも電話をかけたり手紙を出せるよう支援している。 ・家族への暑中見舞い、年賀あいさつは恒例となっている。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			・気軽に訪問出来るように心がけております。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) ・身体拘束はない。 ・腕を組んで歩く・居室で付き添って過ごすなどして落ち着いてもらう。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) ・居室は鍵はかけられません。 ・玄関の鍵はその日の利用者の動きによって(安全を期するために)かけることもある。常ではない。 (外部評価) 日中は、ほとんど鍵はかけていない。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) ・利用者さんの所在、様子を把握し、安全に努めております。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) ・はさみやカッター、包丁を使う時は見守り、保管は目につかぬ所にしまう、など注意すべき器具や物品は危険のないよう取り組んでいます。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) ・消防署にお願いし火災訓練を行っています。 ・事故防止には特に気をつけています。環境を整備しながら、ちょっとしたことでも、ヒヤリハットとして取り上げ話し合っています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) ・事故発生時に備えマニュアルを用意しております。 ・状態に応じての申し送り、緊急連絡網作成している。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) ・火災訓練等 年2回程行っています。 ・消防署を交えての地区の訓練に定期に参加しています (外部評価) 消防署の協力を得て、防災訓練を行っておられ、地域の区長や老人会長の方にも参加をいただいている。夜間を想定した訓練も行われた。消防署からは、「最近はずいぶん避難に要する時間が早まった」と感想をいただいた。		
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	(自己評価) ・対応策を実践しております。 ・家族との連携を密にし、起こり得るリスクに対し、対応の共有をしています。		・例えば無断退居時対応 インスリン等薬物ショック時対応
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) ・気づき、職員の申し送り、NSの確認、家族や医師への報告、受診を行って早期対応しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		<p>服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受診後処方された新たな薬は職員に説明し、服薬後の状態の観察、記録、報告内容を全員で共有している。 		
75		<p>便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日々排泄の確認、申し送りにて把握し、便秘薬処方のある方は、必要に応じNSが準備する。以外の方については、排便のパターンが、だいたい分かっている。便座に時間をかけて座ってもらい促す。 ・ 飲食については全件チェックしている（主に水分） 		
76		<p>口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総義歯・部分義歯は必ず外してもらい、みがき直し必要な方は、スタッフが仕上げる。食後すぐに行っている。（うがいも含めて） ・ 立位できない方には、椅子～車椅子のまま、洗面器で受けている。 		
77	28	<p>栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嚥下に問題のある方へトロミをつける。おじやにし、蛋白質、ビタミンの多い食品(豆腐、緑黄色野菜)が摂取出来るよう気を付けている。 ・ 一人ひとり歯の噛み合わせを把握し、その方に合わせ提供している。水分は時間を決めてそれ以外も勧めている。 <p>(外部評価)</p> <p>献立は、併設デイサービスの栄養士が立てており、事業所で食事作りをされている。利用者の状態に応じてとろみをつけたり、薄味に心がけておられる。水分も食事の際になるべく多く取っていただくよう勧めている。</p>		
78		<p>感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）</p>	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染予防対策のマニュアルを作っている。 ・ 日常的には外から入って来た時、食事前の手洗い、うがい、インフルエンザは全員いっせいに予防ワクチン接種、食中毒系は、酸性水の活用、台所の作業に気を付けている。 		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理</p> <p>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>・台所、調理用具等は、清潔に気をつけ、酸性水を使い安全に努めております。日を決めて細めに、冷蔵庫の清掃をしている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</p> <p>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>・玄関は出入りがしやすい様広く、観葉植物など邪魔にならない様な置き方をし、スロープには手すりもあり一人でも園庭に出やすくしている。</p> <p>・玄関前には手洗いがあ。庭中ほどに近隣の方が行き来できる里道があり、あいさつを交わしている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>・洗濯物たたみは皆さんで畳の間へ上がった。り。</p> <p>・台所の流しは、二つありそれぞれ身長に合わせ高・低がある。壁に毎日のカレンダーを季節にあった内容のものにし、畑には季節の野菜・食材がいつでも収穫出来る。</p> <p>(外部評価)</p> <p>昼食後には、ソファでくつろいでテレビを見ておられる方がうかがえた。壁には手作りのカレンダーや、行事の際の写真等も飾られていた。調査訪問時には、クリスマスツリーも置かれていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>・リビングで皆で話をしたり、気の合った利用者同士で過ごせ、居室ではゆっくり独りになりくつろいでいます。</p> <p>・利用者さんは歌が好きでテレビに向かうより、皆さんテーブルに集まって、歌本(園作成のもの)を見て歌をスタッフと一緒に楽しむ事が多い。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅で使用していた布団やベット、調度品を持って来ていただき、本人が安心して、居心地よく過ごせる様に本人や家族と相談している。 		
			(外部評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 畳の部屋・フローリングの部屋で選べるようになっていいる。お孫さんの写真や、習字の短冊を飾っておられる方もあった。ご自分のたんすや椅子を持ちこんでられる方もいいる。 		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理時の換気は常に使用し各部屋の換気はこまめにし温度調節は外気温と大きな差がないようにし、常に利用者さんに合わせる。又両ユニット、リビングの換気扇のスイッチがスタッフルームにあり適度に、入・切している。 		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 部屋、トイレ、風呂に手すりをつけ安全で自立した生活が送れるようにしている。 ・ 廊下など、つまづくような物は置かない。 		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 高さの違う二つのキッチンで体格に合った無理のない姿勢で調理をして頂けるよう工夫している。 ・ リビング、ロッカー等に雑多な物を置かない様気をつけている。 		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 庭の東屋で、話をしたり、バーベキューをしたり、お祭りなど行ったり、畑で作物を作ったり収穫を楽しんだりしている。 		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	・利用者の意思決定を優先し、思いやりを持って接している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 1 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	・昼食後と夕食前の時間がお喋りしたり、一緒にゆっくりと過ごす。又皆さんが歌が好きでリビングに集まりよく歌っている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	・慌てさせること泣く、一人ひとりに合わせたペースを心がけ実践している。寝転びたいときは、自室へ、歌が聞こえて来るとリビングへとそれぞれ自由に。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ① 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	・職員の支援で達成感を味わってもらったり、園外に出かけたりした時など楽しそうにされる。畑の草取り大好き、ねぎ、キュウリ取って来るのがうれしい。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	・家族の方と一緒に出かけたりグループホームの行事で出かけたりしている。朝パン食の時は前日に、職員とパンや牛乳を買いにスーパーへ。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	・定期的な検診を受けたり、食事に気をつけたりしながら健康管理を行い常に見守り安全に気をつけている。殆どの方が月々定期受診行っている。(主治医の指示に従っている。)
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	・安心して暮らせる様に話を良く聞き対応している。職員は一人ひとり個性に合わせた関わり方をしている。ご要望は出来る限り受け入れる姿勢は取っています。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ① 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	・家族との連絡を密に取り話を良く聴いている。ご面会時など、日常あったことを説明することにより、「家では…」と話しかけて来られ、ご家族の気持ちを聞く機会が多い。受け入れの姿勢で会話している。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ② 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	・詩吟、大正琴他地域の方が来てくれ、利用者、職員と交流している。野菜の多く取れた時、みかんなどは、頂くことが多い。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ①大いに増えている ② 少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない	・2ヶ月に1回の会議は、協力的に参加して頂き、課題、報告の終了後は、座談会等で話のやりとりを楽しんで頂き、その課題の中で、出席者の方々が次はこのような事はどうでしょうか、と行事のヒント、参加ご協力の話などが毎回出ている。
98	職員は、生き生きと働けている (自己評価) ①ほぼ全ての職員が ② 職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない	・職員は利用者さんに対して丁寧に接することが出来ていると思う。業務外の研修などもあるが、参加率はよいと思います。生き生きとについては、疲れはあるも、利用者さんの接し方は、特に、その部分を見せるようなことはない。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	・時々ムツとされることがさがるが、話をすると分ってくれる。 (お風呂に入る時他) 冗談を言い合って笑うことはよくある。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ①ほぼ全ての家族等が ② 家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない	・季節行事には、参加されたり、話をしたりする上であまり苦情は出てこなかった。御家族は本人の話、御家族の中での話などよくしてくれている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

・一般の方が参加出来る事、グループホームの利用者さんに出来ない事はない、との考えのもと、園内外の行事、軽作業は、まずお誘い、お勧めし職員と一緒に参加する。
 ・御家族が食事時に、ご面会に来られた時には、一緒に食事を取って頂き、良いひと時を過ごして頂いている。
 ・四季折々の行事は、デイサービス職員も手伝ってもらい、年末の餅つきなどは、大がかりで利用者さんも一緒ににぎわいます。
 ・関係医療機関との連携はしっかりとし、何か発生した時には、医療機関と御家族に適格にご報告、ご相談出来る様、日常の観察、記録、をきちんと行っている。(NS間で注意事項をまとめて全体が把握する。)